

Codexにできないこと・料金・始める準備

始める前に、これだけ知っておけば大丈夫

読むだけでも分かります。でも、動くものは残りません。

何が出来るか、何が危ないかは、読むだけで分かります。ただ、手を動かさないと、あなたのパソコンには何も残りません。1回でも自分で動かすと、その仕組みが手元に残ります。だから先に「動かせる状態」を作ります。

Codexにできないこと、その1。判断そのもの。

何を作るか、どこまで任せるか、これでいいか。決めるのは人です。Codexは「決めたこと」を実行するのが仕事です。

できないこと、その2。100点の保証。

Codexは、正しそうに見える間違いを、自信たっぷりに出してくることがあります。だから必ず自分の目で見ます。確かめ方は、後で身につけます。

専門用語

ハルシネーション

Hallucination (もっともらしい間違い)

AIが、事実でないことを事実のように言ってしまうこと。数字・日付・名前で起きやすい。

「AIが嘘をつく」と言われるのはこれです。名前を知っていれば、怖がらずに「必ず自分で確かめる」で済みます。

できないこと、その3。よその会社のサービスを勝手に操作すること。

これはCodexの性能の話ではなく、してはいけない、という話です。公式に用意された入口（API）が無いサービスへの自動投稿やログイン代行は、規約違反でアカウントが止まります。線の引き方は、後で扱います。

つまずきポイント

まずは、無料のまま始められます

無料のプランでも Codex は使えます（公式ヘルプ「Codex は、Free や Go を含むすべての ChatGPT プランで利用できます」）。ただし、無料版と Go で使えることは、OpenAI の発表ページで「期間限定」と書かれています。いつまでかは書かれていません。長く続けるつもりなら、月3,000円の Plus が確実です。

| プランは、こう選べば迷いません

- まず無料で試します。Codex が動くところまでは、無料でも進められます
- 普段の ChatGPT も Codex も、同じ1つの契約です
- 足りなくて止まるようになったら上げます。アカウントはそのまま
- 長く使うなら Plus（月3,000円）。「Codex の利用上限が拡大」と公式にあります
- Go（月1,400円）は、その間のプラン。「広告が表示される場合があります」

■ Codex は、単体で契約するサービスではありません

- ChatGPT のプラン（契約区分）に含まれる形で、Codex の利用枠が割り当てられます
- 別のサービスを申し込む必要はありません。ChatGPT のプランを選ぶだけです
- 有料にして増えるのは「使える量」だけ。できることは同じです
- 出典：ChatGPT の料金ページと OpenAI ヘルプセンター（2026年9月12日に確認。数字は変わるので、必ず公式ページで今の金額を見てください）

専門用語

プラン

Plan (契約区分)

ChatGPT の契約の種類のこと。Free (無料) / Go / Plus / Pro / Business / Edu / Enterprise があり、どれも Codex は使えます。違うのは「使える量」です。

「Codexは有料ですか？」と聞かれた時に「ChatGPTのプランに入っている。いまは無料でも使える」と答えられます。

使うのは、この3つのどれか（2026年9月時点）



Free（フリー）
0円
まず試す



Go（ゴー）
月1,400円
広告が出る場合あり



Plus（プラス）
月3,000円
続けるならこれ

1

契約は、公式の料金ページから

ページは chatgpt.com/pricing です（このレッスンのページの「公式のページ」から開けます）。無料版・Go・Plus・Pro の4つが並びます。無料版の欄にも「Codex へのアクセスに上限あり」と書いてある通り、無料でも使えて、上のプランほど「量」が増えます（出典：OpenAI ヘルプセンター「Codex はすべての ChatGPT プランに含まれています」・2026年9月12日に確認）。

無料版	Go	Plus	Pro
日常のタスクに役立つインテリジェンス	長めの会話に最適	高度な作業や生産性向上に最適	調査やコーディングに最適
¥0 / 月	¥1,400 / 月	¥3,000 / 月	月額 ¥16,800 から
無料版をはじめる >	Goをはじめる >	Plusをはじめる >	Proをはじめる >

chatgpt.com/pricing（実機・2026年8月29日撮影）

2

申し込みのボタンは、プランごとに並んでいます

上げると決めた時は、そのプランのボタンを押すと申し込みの画面に進みます。日本の公式ページは円で出ます（2026年9月：Go 1,400円/Plus 3,000円）。もしドル表示のページに進んだ場合は、申し込みの最後の画面で円の金額を確かめてください。ChatGPT のアプリの中で「有料プランの案内」が出た時も、行き先は同じです。

無料版	Go	Plus	Pro
日常のタスクに役立つインテリジェンス	長めの会話に最適	高度な作業や生産性向上に最適	調査やコーディングに最適
¥0 / 月	¥1,400 / 月	¥3,000 / 月	月額 ¥16,800 から
無料版をはじめよう >	Goをはじめよう ▶	Plusをはじめよう >	Proをはじめよう >

プランごとに申し込みのボタンが並ぶ（丸は Go の例・実機 2026年8月29日撮影）

「使える量」の戻り方は、プランで変わります



無料 (Free)
枠は「1か月」がひとつ
だけ
使い切ると、次の月ま
で待つ



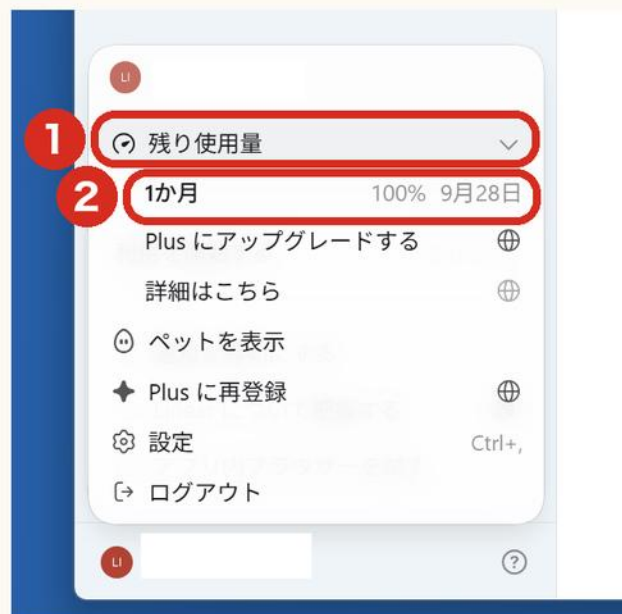
Go・Plus
「5時間ごと」と「1週間」
の2つ
数時間～1週間で戻る



止まったら
待つか、プランを上げる

残りの量は、左下の自分のマークから見られます

画面の左下にある自分のマーク（名前の頭文字）を押すと「残り使用量」があります。押すと、枠が何%残っているかと、枠が戻る日付が出ます。これは無料プランの画面で、出ている枠は「1か月」のひとつだけです。同じメニューの「設定」→「使用状況と請求」でも見られます。場所はアプリの更新で変わることがあります。見つからなければCodexに「残り使用量はどこで見られますか」と聞けば答えます。



無料プランの「残り使用量」＝1か月の枠がひとつ（実機・2026年8月）

Go・Plus にすると、ここが「5時間」と「1週間」に変わります

同じ場所を有料プランで開くと、枠が2つ並びます。5時間の枠は数時間で、1週間の枠は1週間で戻ります。無料の「次の月まで待つ」と比べて、止まっても戻りが早いのがちがいです。



Go・Plus の「残り使用量」＝5時間と1週間の2つ（実機・2026年8月）

| スマホでも出来なくはない。でも、パソコンを勧めます

- Codex は「あなたのパソコンの中のファイル」を読んで、書きかえる道具です
- 集計の元の表、写真200枚、請求書のPDF —— 扱うデータはパソコンにあります
- 画面が広いので「何を変えたか」（差分）を目で確かめられます
- スマホの役目は、出来上がった結果（毎朝の通知）を受け取ること

Ⅰ 用意するもの

- Windows 10/11 のパソコン（Mac でも可）
- ChatGPT のアカウント1つ（いま使っているものでOK。無ければ無料で作れます）
- ChatGPT のプラン —— 無料のままで始められます。続けるなら Plus（月3,000円）
- スマホの LINE（後で「毎朝届く」に使います）
- 1日20分

つまずきポイント

「パソコンが壊れませんか？」

一番多い質問です。練習は専用フォルダの中だけ。作る前・消す前に必ず止まって許可を待つので、練習の範囲では戻せます。ただし「送る・消す・お金を払う」の3つだけは取り返しがつかないので、その一押しはあなたが押します。

序章のゴール

準備が整いました。第1章へ進みましょう。

第1章は「パソコンの中を知る」。フォルダを1つ作る所から始めます。